

年 組 名前：

「どんやっせ」6年ぶり響く

塩山・八王子地区の小正月行事 伝承へ

甲州市塩山下於曾の八王子地区の伝統的な小正月行事「どんやっせ」が今年、6年ぶりに行われた。灯籠を持った子どもたちが地区の家を訪れ、家内安全、五穀豊穰などを祈る歌を歌い、ご祝儀をもらう内容。行事を実施した同区の子供クラブの後援会のメンバーは「地域の伝統行事を次世代に伝え、残していきたい」と話している。

〈鈴木なつ美〉

メンバーによると、どんやっせは100年以上続くとみられる伝統行事。新型コロナウイルス禍の影響で2019年を最後に中断していた、「このタイミングで復活させなければ途絶えてしまい、行事を伝承できなくなってしまう」（メンバー）と、再開に踏み切った。

11日に実施し、小学1年～中学2年生の計13人が参加した。子どもたちは「平和」「健康」「交通安全」と書かれた灯籠を持ち、約70軒を訪問。「お祝い申せ」という掛け声に続き、玄関先で、「どんやっせ どんやっせ どんやっせ」と歌い始め、最後は「家内安全大当たり」と締めくくり、道祖神の札と、子どもが手作りした御幣を渡し、ご祝儀を受け取った。

塩山中2年の矢崎真優さんは「みんなで一緒に地域を回れてうれしかった。伝統行事が絶えることなく続いていくってほしい」と感想。後援会メンバーの広瀬定昭さん(78)は「子どもたちは大人になつていざ地域を離れてしまいかもしれないが、地元に戻ってきた時に思い出す出来事の一つになってほしい」と願っていた。

(2025年1月21日付 山梨日日新聞14面)

問1 「どんやっせ」は、どこの^{でんとうてき こしょうがつきようじ}伝統的な小正月行事ですか。

.....市.....の.....地区

問2 6年ぶりとなった^{りゆう こた}理由を教えてください。

.....

問3 子どもたちが持っている^{とうろう}灯籠には、なにが書かれていますか。

.....

問4 訪問先では、なんと^{こゑ か}いう声を掛けてから^{うた はじ}歌い始め、なんと^い言^{しめ}って締めくくりますか。

・始め: ・終わり: